かちまいスポーツ

小野さん（帯広盲学校2年）を表彰

「ハンディ克服、勇気与えた」

帯広水泳協会総会

帯広水泳協会の2002年度定期総会が27日、帯広グランドホテルで開かれた。役員改選で会長の柴田政邦さんが顧問へ、副会長の畠山滋さんが新会長に就任した。また、席上、全盲ながら競技水泳に取り組んでいる帯広盲学校2年、小野智華子さんの努力をたたえ、表彰状が贈られた。（大野篤志）

「これからも水泳を続けます」と喜びのあいさつをした小野智華子さん

新会長に畠山さん

総会では前年度の事業、決算を承認し、今年度事業計画、予算を原案通り可決した。役員については先の理事会で選出した通り畠山会長ら新体制を承認。畠山会長は「みなさんの協力を受けながら立派な協会の発展に努めたい」とあいさつした。

表彰を受けた智華子さんは昨年身障児の水泳教室に通ったのをきっかけに競技水泳に目覚め、同協会役員の真田正樹さん（帯広栄小校長）の指導を受けて上達。12月の大会では背泳ぎとビート板で50㍍を泳ぎ切り、1月の大会ではクロール、背泳ぎで出場。現在も週2回、帯広の森市民プール・スインピアで真田さんの指導を受けるほか、母の薫さんと水泳に取り組み、現在はクロールで50㍍を2分前後、背泳ぎは1分30秒台をマークしている。

表彰では真田さんが「ハンディを克服した姿はみんなに勇気と希望を与えてくれた。その努力をたたえる」と紹介。柴田会長から表彰盾と記念品が手渡され、智華子ちゃんは「表彰ありがとうございます。これからも水泳を続けます」としっかりとあいさつした。

〈役員〉

▽顧問＝若松正典、柴田政邦▽会長＝畠山滋▽副会長＝林正弘、真田正樹、小柴満▽理事長＝斎藤秀明▽常任理事＝小椋達也、高橋幸蔵、平子美佐江、田中弘明、猪子優介▽理事＝佐藤るみ、森浩幸、後藤久美子、富田康稔、坂田良三（会計）▽会計監査＝佐々木勉、坂本勝明▽総務委員長＝小椋達也▽普及指導委員長＝高橋幸蔵▽競技委員長＝田中弘明▽競技力向上委員長＝猪子優介▽事務局長＝小椋達也

〈主な大会日程〉

▽第6回十勝選手権大会（5月26日・帯広の森市民プール）▽第6回十勝年齢別大会（8月11日・芽室町温水プール）▽第5回新春交歓記録会（1月11、12日・芽室町温水プール）▽第6回帯広の森inアクアスロン大会（5月19日・帯広の森市民プール）▽第21回全十勝中学校大会（6月8日・同）▽第10回全十勝ジュニア競技会（未定・帯広スイミングスクール）

プロ野球イースタン公式戦

7月に湘南×西武戦

帯広の森野球場

プロ野球のイースタン・リーグ公式戦「湘南シーレックス―西武ライオンズ」が7月28日午後0時半から、帯広の森野球場（帯広市南町南7線56）で行われる。5月1日から前売り券が発売されるほか、管内の中学生以下、市内の障害者に内外野自由席を開放する「観戦野球教室」の整理券の配布も開始する。

帯広市文化スポーツ振興財団、帯広市教委で組織する開催実行委員会主催、十勝毎日新聞社など後援。

イースタン・リーグ公式戦は湘南をホームチームに毎年のように開催されている。入場料はバックネット裏指定席2000円（4歳以上）、内外野自由席1500円（高校生以上）。前売り、当日とも同料金。

例年のように開催実行委員会による観戦野球教室が実施され、管内の中学生以下、市内の障害者については内外野自由席が無料で開放される。

前売り券は5月1日午前10時から、帯広の森野球場で販売開始。観戦教室の整理券も同日から同野球場と帯広市教委で配布するが先着順とし、原則1人1枚。障害者は市役所障害福祉課で配布する（障害者手帳持参）。

問い合わせは森野球場（0155・48・8338）へ。（大野篤志）

今年も7月に帯広の森野球場で開催されるイースタン・リーグ公式戦のPR看板。5月1日から前売り券が販売される

日本、独に敗退

アイスホッケー世界選手権

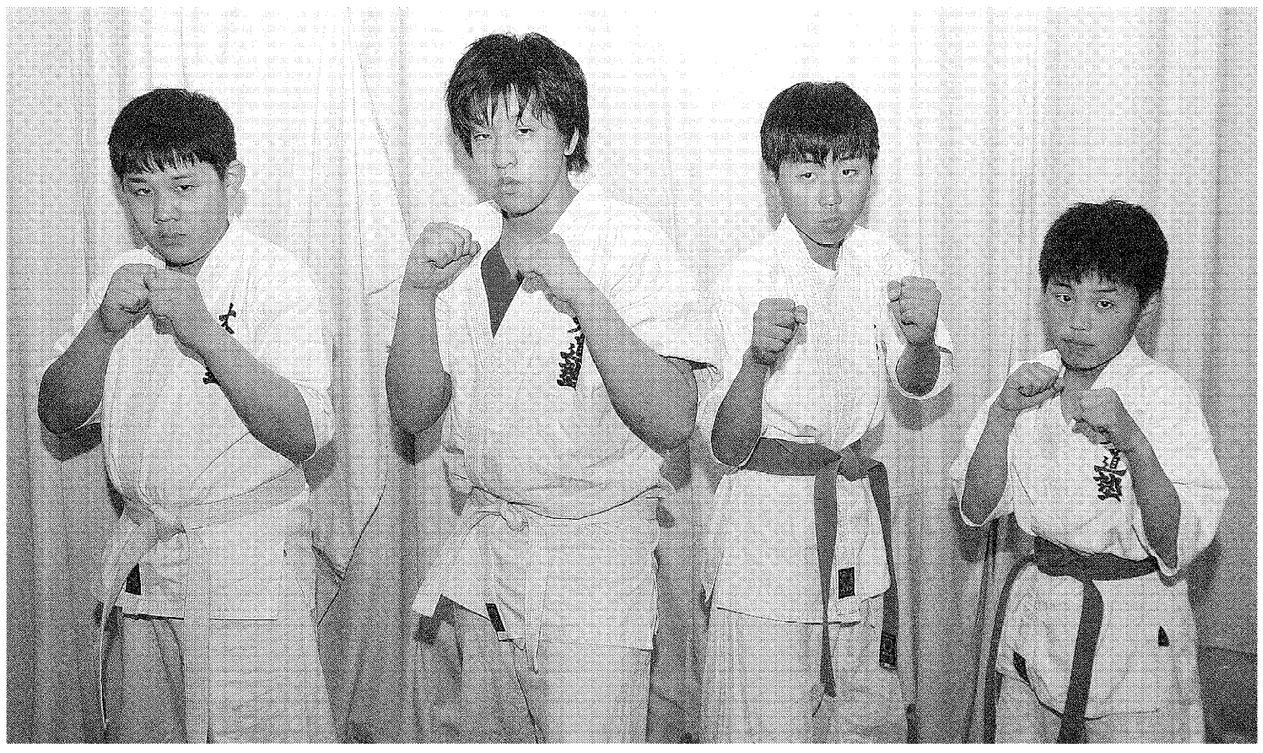
アイスホッケーの2002年IIHF世界選手権は26日、スウェーデンのイエンシェーピングなどで開幕した。グループAの日本はドイツと対戦し、2―9で敗れた。

日本は第1ピリオド4分にドイツのショートハンドゴールで先制を許し、第2ピリオド立ち上がりまでに4失点。5分、10分とユール、鈴木貴人（いずれもコクド）の連続ゴールで追い上げを見せたが、中盤以降連続失点で大きく引き離された。この試合、帯広出身の藤井雅俊（日本製紙―東洋大、白樺学園高出）は第4セットで出場した。

湯の道具 茶の道 末広屋 市内西2南6 ☎23-7034

スポーツの日程・記録は▼FAX0155-25-2700
掲載写真の申し込みは▼TEL0120-25-9410

好成績を残した大道塾帯広支部の小・中学生。左から中村、門馬、木原彰、木原啓



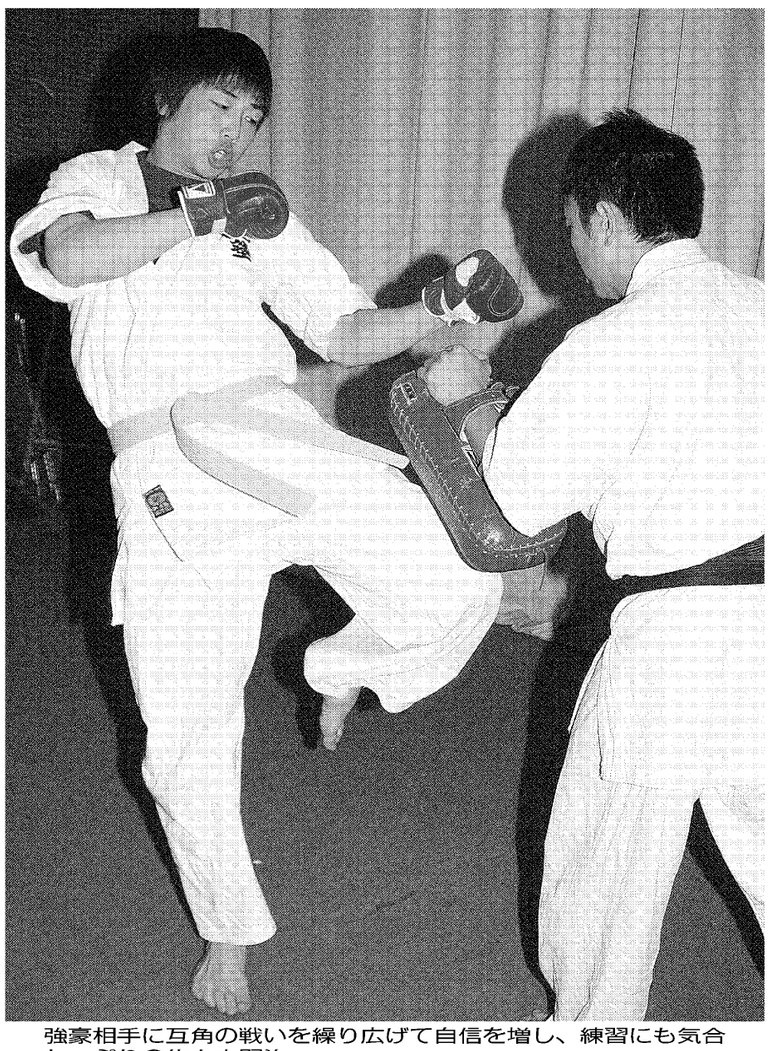
総合格闘技・北斗旗空道選手権

大道塾帯広大躍進

2部門制覇、3つの準V

一般の部 佐々木 特別推薦で全国枠

打撃技、投げ、関節技、絞め技なども含めた総合格闘技武道の第16回北海道地区北斗旗空道選手権大会（大道塾総本部主催）がこのほど札幌市豊平区体育館で行われ、大道塾帯広支部（飛永耕治支部長）の門下生たちが大挙上位入賞を果たした。中学の部で優勝と準優勝を飾り、小学4・5年の部は優勝、同6年の部も準優勝となったほか、全国大会につながる一般の北斗旗杯では準優勝ながらも試合内容の良さで全国大会出場権を特別推薦で獲得するなど大躍進を見せた。（大野篤志）



強豪相手に互角の戦いを繰り広げて自信を増し、練習にも気合たっぷりの佐々木嗣治

同大会の中学の部は決勝で同門対決となり、経験1年の白帯ながら体格で勝る門馬悠平（帯西陵中2年）が上位格の青帯、木原彰彦（帯五中2年）を破って優勝。門馬は「帯上を破ったのはうれしい。前げりでガードを空けてのパンチが効果的だった」と笑顔。木原は「体格差の圧力を感じた。悔しい。次は負けません」と闘志を新たにした。

小学4・5年の部では木原の弟・啓貴（啓西小6年）が得意の右ハイキックを次々と決め、制した。「前回は1回戦負けだったのでとてもうれしいです」と初優勝を喜んだ。同6年の部準優勝の中村究（帯緑園中1年）も「次の大会では優勝を狙う」と闘志を燃やす。

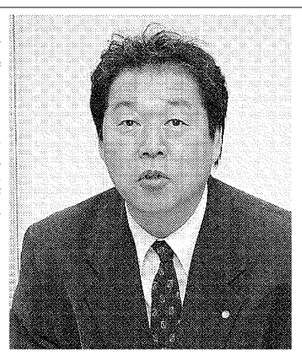
北斗旗杯軽重量級で1、2戦を勝った経験2年の黄色帯、佐々木嗣治（24）＝会社員＝の決勝戦は打撃技ばかりでなく組技、寝技、関節技もOKの総合格闘技で行われた。佐々木は帯北高、南九州大とアマチュアレスリングを続け、一昨年、昨年と国体道予選2連覇と組み技には自信を持っている。黒帯で全国無差別級ベスト8の経歴を持つ強豪田村高志（札幌）と互角の戦いを繰り広げ、延長戦の結果、惜しくも判定で敗れはしたものの堂々準優勝。

相手から顔面へのパンチを多く浴びたが、佐々木も襟首をつかんでのパンチや寝技に引き込んで関節技を狙うなど持ち味を発揮。その試合内容から本来優勝者のみに与えられる全国大会への出場権が特別推薦として佐々木にも与えられた。5月に仙台市で開催される全国大会出場は仕事の都合で残念ながら辞退するが大きな自信を得た。秋には全国無差別級大会の北海道予選が帯広で開催される。「全国出場に照準を合わせます」ときっぱり。練習にも力が入っている。

今回の躍進を受け、帯広支部は近く常設の道場を市内西17南4に開設する。飛永支部長は「全国、世界に通じる選手を育てたい」と意欲を見せている。

社会人リーグに3カテゴリー設置

十勝フットサル連盟総会



あいさつする松島会長

十勝フットサル連盟（松島隆会長）の2002年度総会が26日、とかちプラザで開かれ、主管する社会人リーグのスプリング、サマー、ウインターの3つの大会にF1―3の3リーグを設定し、大会ごとのチームアンケートでカテゴリー分けをすることを確認した。

松島会長は「参加者を増やし、プレーを楽しもう」とあいさつ。前年度事業、決算を承認し、今年度事業、予算を可決した。

今季は、社会人リーグに3つのカテゴリーを設けるほか、大会参加チームには4級以上のフットサル審判員の帯同を義務付けた。また、加盟登録は大会ごとにした。（大野篤志）

〈役員〉

▽会長＝松島隆▽副会長＝津田政実、上條隆義▽理事長＝伊藤進▽副理事長＝野杉登▽事務局長＝中谷俊一▽理事＝西尾仁、羽賀経一、宮沢昭三、橋本勝好、森直人、細野雅浩、菖蒲一義、中村光一、小笠原英次、小林孝、則松孝之、北野則泰、本江宏子、武田勝弘▽会計監査＝林原秀則、大松沢洋二

〈主な大会日程〉

▽オールとかちスプリング大会（5月17日―7月25日）▽オールとかちサマー大会（8月20日―10月25日）▽オールとかちウインター大会（12月6日―2月28日）▽ナイスミドル大会（未定）▽第4回ジュニア大会U11（5月19日）▽第9回大道杯ジュニア大会U12（9月1日）▽第10回大道杯ジュニア大会U12（10月13日）▽第2回十勝東部ジュニアフェスタ（7月7日）▽第2回十勝フェスティバル（7月14日）▽第2回十勝ヤングフェスティバル（8月11日）▽第1回十勝西部ジュニアフェスタ（9月22日）▽第1回十勝ウインターフェスティバル（1月26日）▽第35回全道ろうあ者夏季体育大会フットサル競技（6月23日）

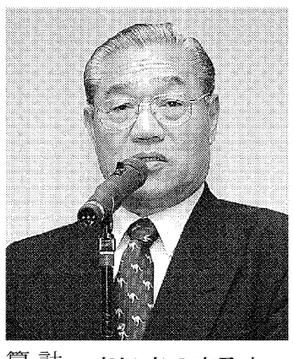
清川タイガースが新加盟

帯広少年軟式野球連盟総会

稲田タイガース横山監督を功労表彰

帯広少年軟式野球連盟（小野祐市会長）の2002年度総会が26日、市内のホテルワシントンで行われた。今季清川で野球少年団「清川タイガース」が発足し、新規加盟したほか、6月には広島カープの古葉竹識元監督によるIBA（少年軟式野球国際交流協会）野球教室が南町球場で開かれることが報告された。

総会には約50人が出席。前年度事業、決算報告を承認し、今年度事業計画、予算を可決した。また、稲田タイガースの横山政明監督が永年功労表彰を受賞した。（大野篤志）



あいさつする小野会長

〈役員〉

▽相談役＝杉野義規▽顧問＝阿部正四郎、荒木隆夫、村山登▽会長＝小野祐市▽副会長＝庄司秀男、汐川孝、松岡松男▽事務局長＝佐藤哲博▽同次長＝久米和三、英真示▽監査＝舘盛佳博、三津原勝▽常任理事＝小森鉄夫、長谷部輝光、野中政徳、東海林直人、森隆次、佐藤輝雄、下鳥隆、内澤幹男、伊藤博喜

〈主な大会日程〉

▽第32回帯広市大会（5月25、26日、6月1日・平和球場、十勝川河川敷）▽第20回帯広ちびっこ大会（6月30日、7月6、7日・平和球場、十勝川河川敷）▽第31回全道帯広支部大会（6月22、23日・平和球場）▽第24回道新杯帯広市大会（7月14、20、21日・平和球場、十勝川河川敷）▽第17回帯広市文化スポーツ振興財団杯大会（8月4―6日・帯広の森野球場）▽第5回道東ブロック大会（8月10、11日・帯広市）▽第18回道新杯全十勝交流大会（8月18、24日・芽室町）▽第24回ライオンズ杯大会（9月1、7、8日・十勝川河川敷）▽第17回帯広少年軟式野球連盟会長杯兼エーススポーツ杯大会（6月15日―9月29日・十勝川河川敷、南町球場）▽第36回年生交流大会（10月6日・未定）

ゴルフ

◇第3回十勝シニアゴルフ部会コンペ（24日・札内川）

①尾崎宣吉83、13・2、69・8②松平敬三79、8・4、70・6③高田義夫91、20・4、70・6④殿内広邑100、28・8、71・2⑤喜井昭81、9・6、71・4

▽B・G＝松平敬三79

ボックスシート

○…帯広市体育連盟、十勝スポーツ少年団本部、市スポーツ少年団本部の各事務局として3年間活躍してきた越田覚さん（63）＝写真＝が4月末で退職する。十勝のスポーツを支えてきた越田さんに関係者は「ご苦労さま」と感謝する。

○…1999年3月、帯二中校長を退いた次の日から事務局員に。「忙しかったです」と振り返る中でも最大の思い出は、昨年暮れに完成した市スポーツ少年団史誌『ひばり』だ。卓球指導に打ち込み、少年団には69年から携わってきた越田さんにとって「今やらなければ残せない」という貴重な歴史を残せた。

○…帯体連の事務では「各団体に連絡しても期日までになかなか返事が来ない。ルールを守るべき体育関係者らしからぬこと」と〝教育的指導〟に及んだことも。「でも、先日の総会ではほとんどが守ってくれた」。今後も十勝卓球連盟副理事長などで多忙な生活という。